

§ 準備のいないワークショップ §

7 「あいうえお自己紹介」

1. 「あいうえお」自己紹介とは

自分の氏名を全て「ひらがな」にし、ひらがなの一文字ずつを語句の頭文字に全て使い、自己紹介をする。

2. 目的 と 効果

ユーモアがありユニークな自己紹介は、自分を強く相手に印象付け、氏名と顔を覚えてもらえる。仕事や趣味などを自分の名前にあてはめ、自分をアピールするよい機会になる。自己紹介後に紙に書いた漢字の氏名を披露することで、相手の視覚に訴え、より効果的である。

3. 準備 と 手順

ペンと紙を用意する。紙の表に自分の氏名をひらがなで書き、裏には自分の氏名を漢字で書く。ひらがなの氏名を見せながら、一文字ずつ自己紹介スピーチの出だしの言葉に使い、自己紹介後に紙の裏に書かれた漢字の氏名を披露する。

4. 〈文例〉 山田花子「や」「ま」「だ」「は」「な」「こ」

「や」 山登りが趣味です。富士山の頂上を目指しスポーツジムで体力をつけています。

「ま」 毎日、公園の清掃ボランティアに参加しています。

「だ」 誰かのお役に立てることを、喜びとしています。

「は」 花が大好きな私は、公園の花壇の清掃ボランティアはとても楽しいです。

「な」 何事も前向きに努力する私は、

「こ」 困ったことに直面しても、最善を尽くし、くじけない「山田花子」です。

〈応用〉

与えられた「言葉」を一文字ずつスピーチの語句の出だしに使い、自己紹介をする。

例えば、「ひまわり」の言葉が与えられた場合、

「ひ」 人の言うことを全く聞かない私は、

「ま」 毎日、自由気ままに暮らし、

「わ」 我が人生に悔いがない日々を過ごすことを第一としている、

「り」 理想は高く、太陽に向かって咲くひまわりのように明るい山田花子です。

独創的でユニークな自己紹介は、聞く人に強い印象を与え、氏名を覚えてもらえる効果がある。時間の都合で、苗字だけの自己紹介でもよい。また、親しいグループの人達の他己紹介にも活用でき、自分を紹介してもらえる良い機会になる。